

愛大ESDラボでは、令和6年度も「誰一人取り残さない教育の実現」に向けて、あらゆる角度から専門家とともに学び合う研修会・勉強会を実施していきます。

第1弾は、桐蔭学園理事長で、アクティブラーニング第一人者の溝上慎一先生をお招きし、講演+ワークショップ形式の研修会を行っていただきます。

先生は、文部科学省高等教育局 大学教育のデジタルイノベーション・イニシアティブ（スキームD）ステアリング・コミティ委員（委員長）や文部科学省中央教育審議会臨時委員（初等中等教育分科会）も務められており、幼保～大学まで、初等中等高等教育に幅広く造詣が深い方です。現在、教育界のキーワードになっている「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」「日本社会に根差したウェルビーイング」などについてどのように捉え、実践していけばよいのかについて、現行学習指導要領に照らし合わせながら、実例も含め、お話ししていただきます。

桐蔭学園という実際の現場のトップとして、日々実践を積み上げている場にいる研究者が語る、リアルな学びのあり方について、学び合う時間としたいと思います。

関心のある方は、ぜひご参加ください！

講師紹介【溝上慎一氏】

学校法人桐蔭学園 理事長・桐蔭横浜大学 教授

1970年生まれ。大阪府立茨木高校卒業。神戸大学教育学部卒業、1996年京都大学助手、2000年講師、2003年京都大学准教授、2014年教授を経て、2019年学校法人桐蔭学園理事長。桐蔭横浜大学学長（2020-2021）。京都大学博士（教育学）

日本青年心理学会理事、大学教育学会理事、文部科学省高等教育局スキームD（座長）、文部科学省総合教育政策局・日本学術振興会リカレント教育推進事業委員会（委員長）、文部科学省初等中等教育分科会教育課程部会臨時委員、河合塾教育研究開発本部研究顧問、電通育英会大学生調査アドバイザー、日本学術会議連携会員、日本青年心理学会学会賞受賞（2013年）、日本教育情報学会論文賞（2023年）受賞

専門は、青年・発達心理学・教育実践研究（自己・アイデンティティ形成、学びと成長、アクティブラーニング、学校から仕事・社会へのトランジション、人生100年時代のキャリア形成など）。著書に『アクティブラーニングと教授学習パラダイムの転換』（2014東信堂、単著）、『学習とパーソナリティー「あの子はおとなしいけど成績はいいんですね！」をどう見るかー』（2018東信堂、単著）、『社会に生きる個性ー自己と他者・拡張的パーソナリティー・エージェンシーー』（2020東信堂、単著）、『高校生の学びと成長に向けた「大学選び」ー偏差値もうまく利用するー』（2021東信堂、単著）、『インサイドアウト思考ー創造的思考から個性的な学習・ライフの構築へー』（2023東信堂、単著）、『高校・大学・社会 学びと成長のリアルー「学校と社会をつなぐ調査」10年の軌跡ー』（2023学事出版、編著）、『幸福と訳すな！ウェルビーイング論ー自身のライフ構築を目指してー』（2023東信堂、単著）など多数。

研修会会場（愛媛大学教育学部 大講義室）
（伊予鉄道市内環状線・赤十字病院前駅下車
徒歩5分、愛媛大学正門から入り北西）

【確認・留意事項（必ず確認してください）】

- ① キャンパス内は全面禁煙です。また、キャンパス内に内に駐車場はありません。公共交通機関を利用するか近隣の駐車場をご利用ください。なお、開催日当日は愛媛大学キャンパス内で複数の学会の大会や研修会が実施される予定です。近隣の駐車場を含め、混雑が予想されますので、時間に余裕をもってお越しください。
- ② 自主研修ですので、カジュアルな服装で参加していただいて構いません。
- ③ 先着順の申し込みにしていますので、どうしても参加ができなくなった場合は、分かった時点で辞退の連絡をしてください。次点の方に参加していただきます。ご協力をよろしくお願いいたします。
- ④ 事務局において研修会の様子を撮影します。撮影した画像は個人が特定されない範囲で、HP・報告書等に活用します。予めご了承ください。
- ⑤ 当日は、基本的な感染対策にご協力ください。また、スタッフの指示に従ってください。
- ⑥ イベント中に起こった事故、トラブルなどに関しては、主催者・講師ともに一切の責任を負いません。ご了承いただける方のみご参加ください。

